

平成30年度

札幌シーニックバイウェイ 藻岩山麓・定山溪ルート 活動報告

1. ルート運営活動計画の進捗状況
2. 活動団体の活動状況及び課題
3. ルート運営活動計画の推進体制の状況及び課題
4. ルート運営行政連絡会議の取組状況及び課題

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称: 札幌シーニックバイウェイ藻岩山麓・定山溪ルート		報告者: 札幌シーニックバイウェイ藻岩山麓・定山溪ルート運営代表者会議 代表 福士昭夫					報告年月日: 2019/3/31		
	ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	H30						
			活動名	主催	活動実施日	参加人数	活動状況 資料番号	総括	
			紙媒体等による広報	・雪あかりイベントのPR(チラシ)	ルート運営代表者会議	冬期(12～3月)	—	A - 3	
				「札幌シーニックバイウェイルートカレンダー2019」の作成・配布	ルート運営代表者会議	平成30年9月初旬～平成31年3月末頃まで	18,000部		
				広報さっぽろでの活動紹介記事掲載	札幌市南区役所	平成30年4月(ピンゴラリ),11月(カレンダー)、平成31年1月(雪あかりイベント)	—		
				パンフレット「感動・寄り道GUIDE」の配布	ルート運営代表者会議	通年	55,000部		
				南札幌エリア フリーペーパー「SAN+」による情報発信	—	—			
			ホームページ等による情報発信	ルートホームページの更新	ルート運営代表者会議	通年(継続)			
				ルートブログによる情報発信	ルート運営代表者会議	通年(継続)			
			様々な手法によるルートの魅力PR (PRグッズ、PRマップ等の作成、各イベント等でのルートPRなど)	ステッカー、シールの配布	ルート運営代表者会議	通年			
				地下歩行空間「シェルフ・バイウェイ」を活用したPR	札幌開発建設部	通年	—		
				地下鉄真駒内駅へのシーニック情報専用掲示板を活用したPR	ルート運営代表者会議、札幌市南区役所	通年			
			その他	—	—	—	—		
				—	—	—	—		

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称: 札幌シーニックバイウェイ藻岩山麓・定山溪ルート		報告者: 札幌シーニックバイウェイ藻岩山麓・定山溪ルート運営代表者会議 代表 福士昭夫						報告年月日: 2019/3/31
	ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	H30					総括
			活動名	主催	活動実施日	参加人数	活動状況 資料番号	
景観	＜テーマ＞ 「札幌の玄関口にふさわしい魅力あふれる 景観づくり」 ＜活動方針＞ ・眺望の優れた場所の整備と活用 ・広域的な花街道づくりとPR ・広域的な幻想空間の創出とPR	モニターツアーの実施(景観)	—	—	—	—		
		花いっぱい運動	各地区による沿道花壇の整備	各ルート活動団体	春～秋期間 (5～10月頃)	—		
		各地域での「雪あかり」の取り組み、PR	『真駒内地区ふれあい雪あかり』 (雪あかりイベント)	真駒内地区連合会	平成31年1月24日～25日	—		
			『石山スノーファンタジー』 (雪あかりイベント)	石山スノーファンタジー実行委 員会(石山地区町内会連合会、 まちづくり協議会)	平成30年12月8日～平成31 年3月31日	—		
			『藻岩地区アイスクヤンドル』 (雪あかりイベント)	藻岩地区町内会連合会	平成31年1月26日～27日	—		
			『南沢地区冬まつり』 (雪あかりイベント)	南沢地区町内会連合会 、まちづくり協議会	平成31年1月26日～27日	—		
			『スノーフェスティバルin澄川- 2019-』 (雪あかりイベント)	澄川地区連合会	平成31年2月2日～3日	—		
			『定山溪温泉雪灯路2019』 (雪あかりイベント)	定山溪温泉雪灯路実行員会 (〔社〕定山溪観光協会、定山溪 地区連合町内会他)	平成31年1月30日～2月3日	—		

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称: 札幌シーニックバイウエイ藻岩山麓・定山溪ルート		報告者: 札幌シーニックバイウエイ藻岩山麓・定山溪ルート運営代表者会議 代表 福士昭夫					報告年月日: 2019/3/31	
	ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	H30					総括
			活動名	主催	活動実施日	参加人数	活動状況資料番号	
景観		各地域での「雪あかり」の取り組み、PR	『藻岩下やさしい雪あかり』 (雪あかりイベント)	藻岩下地区やさしいまちづくり 実行委員会(藻岩下地区連合 会)	平成31年2月2日～3日	—		
			『芸術の森地区「雪あかりの祭 典」』 (雪あかりイベント)	雪あかりの祭典実行委員会(芸 術の森地区連合会、札幌市立 大学、保養センター駒岡、札幌 芸術の森他)	平成31年1月26日～2月16 日	—		
			滝野スノーフェスティバル (雪あかりイベント)	国営滝野すずらん丘陵公園	平成31年2月2日	—		
			みすまい雪あかり (雪あかりイベント)	簾舞まちづくり協議会	平成31年2月9日	—		
		その他	『南沢ラベンダーまつり』	—	—	—		
地域		モニターツアーの実施(地域)	—	—	—	—		
		地域一斉ゴミ拾い運動	各地区による沿道の清掃活動	各ルート活動団体	—	—		
		札幌南オータムフェスティバル	—	—	—	—		
		自然散策、森林浴	—	—	—	—		
	＜テーマ＞ 「自然・歴史・文化を伝え、いきいきと暮ら せる地域づくり」 ＜活動方針＞ ・環境の保全と活用 ・おいしく安心な食材のPR、地産地消の 推進 ・交流と賑わいの創出 ・多様な媒体を活用した情報の発信 ・歴史、文化の紹介 ・健康で安心して暮らせるまちづくり	各種イベントでの農産物販売 (朝市の開催ほか)	石山朝市	いしやま朝市実行委員会(石山 地区まちづくり協議会まちおこ し部会)	平成30年4月～11月 (毎月第1・第3土曜日)	—		
			もりの朝市仲間の駒岡朝市	「もりの仲間の駒岡朝市」実行 委員会	平成30年5月～10月 第2・4日曜	—		
			森の朝市	朝市クラブ	平成30年7月中旬～10月中 旬 第1・3・5日曜日	—		
			簾舞・豊滝・砥山 農産物季節販 売	簾舞まちづくり協議会	平成30年8月5日	245名		
	その他						A - 1	
		地域の魅力再発見バスツアー	地域づくり関連部会	平成30年7月24日	25名			
		地域特産物を活かした賑わいづくり	—	—	—	—		

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称: 札幌シーニックバイウェイ藻岩山麓・定山溪ルート		報告者: 札幌シーニックバイウェイ藻岩山麓・定山溪ルート運営代表者会議 代表 福士昭夫					報告年月日: 2019/3/31	
観光	ルート(エリア)運営活動計画方針 ＜テーマ＞ 「札幌の奥の深さを感じる滞在型の観光空間づくり」 ＜活動方針＞ ・体験メニューの拡充(自然体験、健康、学習) ・集客施設の回遊性向上 ・特産品の開発、PR	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	H30					
		活動名	主催	活動実施日	参加人数	活動状況資料番号	総括	
		モニターツアーの実施(観光)	—	—	—	—		
		スタンプラリーの実施	『札幌シーニックバイウェイ スタンプde BINGOラリー2018』	札幌シーニックバイウェイビンゴラリー実行委員会	平成30年4月28日～平成30年10月31日	応募者数728名(完全制覇171名)	A - 2	
			南区スタンプラリー	元気街道230プロジェクト	平成30年10月8日～平成31年8月31日	—		
			季節のスイーツご当地グルメ	元気街道230プロジェクト	平成30年7月13日～平成31年4月上旬	—		
		地域特産品のブランド化	『定山溪温泉たまねぎすうぷ』	(社)定山溪観光協会	通年	—		
			『温たま塩ぶりん』	(社)定山溪観光協会	通年	—		
		森林教室	—	—	—	—		
		外国人観光客への対応	—	—	—	—		
		その他	『定山溪かっぱウォーク』の開催	(社)定山溪観光協会	平成30年9月2日	約400名		
			『定山溪紅葉かっぱバス』	じょうてつバス、(社)定山溪観光協会 他	平成30年10月1日～21日	—		
			『定山溪温泉かっぱライナー号』	じょうてつバス	通年	—		
			札幌国際スキー場 『紅葉ゴンドラ』	(株)札幌リゾート開発公社	平成30年9月29日～10月14日	—		

札幌シーニックバイウェイ 藻岩山麓・定山溪ルート

SAPPORO Scenic Byway

活動：地域の魅力再発見バスツアー

【概要】地域の魅力を再発見することを目的に、シーニックバイウェイ関係者を対象として、地域づくり関連部会メンバーのおすすめスポットを巡るバスツアーを昨年に引き続き開催した。今回は、国道453号の芸術の森地区エリアを中心としたコース設定とし、昨年同様、各おすすめスポットのガイドや立ち寄り先との調整も各メンバーが担当した。メンバーの地域への思いと個性あふれるガイドが魅力的であり、参加者に大変好評であった。また、同じ地域に住んでいながらも、知らない場所があったり、地域の課題解決に向けた取り組み紹介があり、自分たちのルートの魅力や活動を再発見できるととても素晴らしいバスツアーとなった。

【日時】平成30年7月24日（火）

【場所】札幌シーニックバイウェイ藻岩山麓・定山溪ルート内

【主催】札幌シーニックバイウェイ地域づくり関連部会

【参加人数】25名



滝野すずらん公園



滝野霊園



札幌軟石の採掘場



紅桜蒸留所

札幌シーニックバイウェイ 藻岩山麓・定山溪ルート

SAPPORO Scenic Byway

活動：感動・寄り道 スタンプdeBINGOラリー2018

【概要】平成21年から継続している札幌芸術の森や滝野すすらん丘陵公園など南区内の施設を巡るスタンプラリー。指定施設20カ所のスタンプを集めると、定山溪温泉宿泊券や南区特産品などが当たる抽選に参加できる。平成28年度から“縦・横・斜め”とビンゴゲームのようにスタンプを集め、ビンゴすることによって当選確率が上がるルールを設定した「スタンプdeビンゴラリー」を実施している。平成30年度は、応募者数728名、全体の23%を占める171名が完全制覇した。年代で見ると、30代と40代がそれぞれ17%ずつ多くを占めていた。スタンプ押印数は9,422個であった。

【日時】平成30年4月28日～平成30年10月31日

【場所】札幌シーニックバイウェイ藻岩山麓・定山溪ルート内施設 19カ所

【主催】札幌シーニックバイウェイビンゴラリー実行委員会

【参加人数】応募者数728名、スタンプ押印数9,422個



スタンプラリーマップ



スタンプ設置スポット



応募用紙



スタンプラリーチラシ

札幌シーニックバイウェイ 藻岩山麓・定山溪ルート

SAPPORO Scenic Byway

活動：札幌シーニックバイウェイルートカレンダー2019

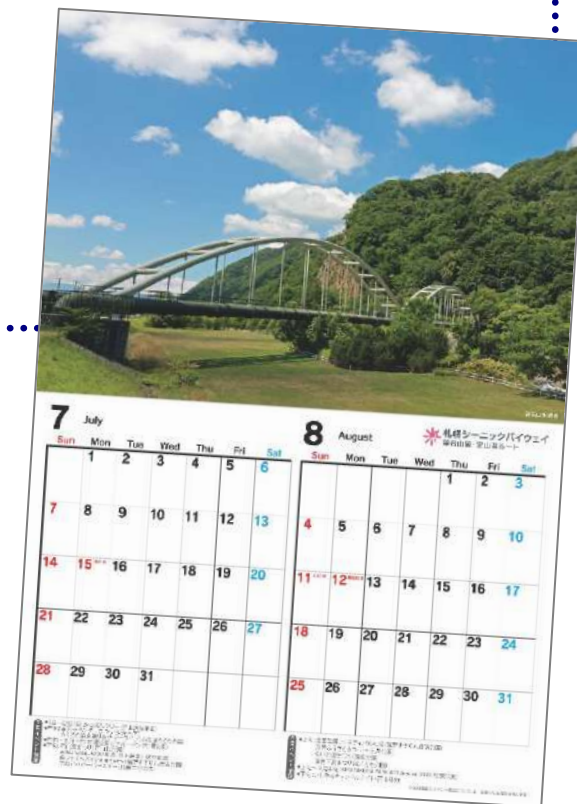
【概要】 当ルートがシーニックバイウェイ北海道のルートとして認定された年から始めて8回目の取り組みである。ルートの魅力を広くPRするとともに、シーニックバイウェイの活動を周知することを目的として、ルートの取り組み（沿道景観保全等）、集客施設、景観スポットなど、ルート内の魅力的なスポットの写真を使用したカレンダーを作成・配布した。カレンダーはA4版、カラー刷り16ページで、18,000部発行。制作においては、ルートメンバーによるカレンダー作製実行委員会を設置し、ルートイベント情報なども取り入れた。

【日時】 平成30年12月中旬～平成31年1月3月末頃まで

【場所】 ルート内各地、関係各機関 他

【作成・発行】 札幌シーニックバイウェイ
藻岩山麓・定山溪ルート運営代表者会議

【発行部数】 18,000部



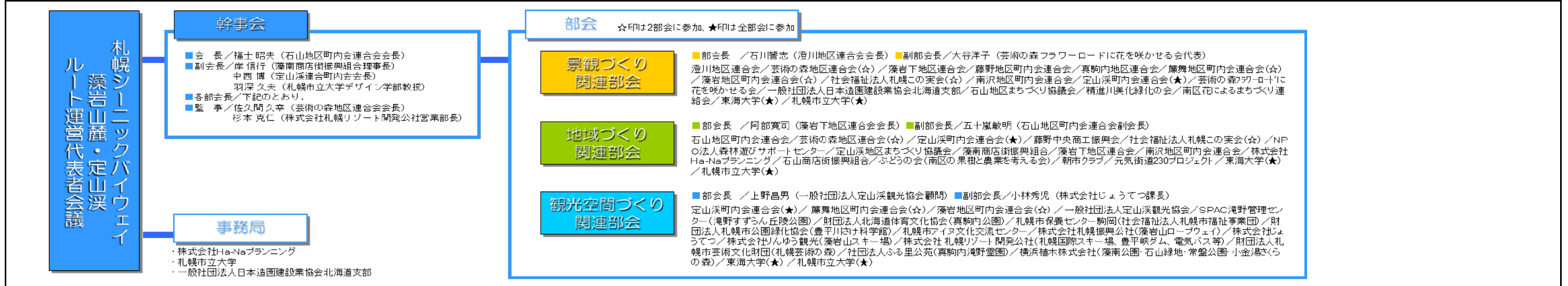
3. ルート運営活動計画の推進体制の状況及び課題

ルート名称:札幌シーニックバイウェイ藻岩山麓・定山渓ルート	報告者:札幌シーニックバイウェイ藻岩山麓・定山渓ルート運営代表者会議 代表 福士昭夫	報告年月:2019/3/31
-------------------------------	--	----------------

活動団体

釧路地区連合会／芸術の森地区連合会／藻岩下地区連合会／藤野地区町内会連合会／真駒内地区連合会／簾舞地区町内会連合会／藻岩地区町内会連合会／社会福祉法人藻岩この実会／南沢地区町内会連合会／芸術の森フワ－ロードに花を咲かせる会／一般社団法人日本造園建設業協会北海道支部／石山地区まちづくり協議会／石山地区町内会連合会／藤野中央商工振興会／定山溪連合町内会／NPO法人森林遊びサポートセンター／定山溪地区まちづくり協議会／藻南商店街振興組合／株式会社Ha-Naプランニング／石山商店街振興組合／朝市クラブ／一般社団法人定山溪観光協会／SPAC滝野管理センター（滝野すずらん丘陵公園）／一般財団法人北海道体育文化協会（真駒内公園）／札幌市保養センター駒岡（社会福祉法人札幌市社会福祉協議会）／公益財団法人札幌市公園緑化協会（豊平川さけ科学館）／札幌市アイヌ文化交流センター／株式会社札幌振興公社（藻岩山ロープウェイ）／株式会社じょうてつ／株式会社りんゆう観光（藻岩山スキー場）／株式会社 札幌リゾート開発公社（札幌国際スキー場、豊平峡ダム）／公益財団法人札幌市芸術文化財団（札幌芸術の森）／社団法人ふる里公苑（真駒内滝野霊園）／精進川美化緑化の会／南区花によるまちづくり連絡会／藻南公園・石山緑地・常盤公園・小金湯さくらの森（横浜植木株式会社）／東海大学／札幌市立大学／元気街道230プロジェクト／株式会社紅櫻公園／もりの仲間のこまおか朝市実行委員会

ルート運営体制(活動団体)



	基本方針	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
	ルート運営代表者会議(全体会議)			6月4日										
	幹事会		5月24日							12月10日		2月25日		
	各関連部会	●4/25景観	●5/17地域		●7/12地域	●8/6景観	●9/21景観	●10/9地域		●12/6観光	●1/28景観 ●1/21地域			

ルート名称: 札幌シーニックバイウェイ藻岩山麓・定山溪ルート	報告者: 札幌開発建設部	報告年月: 2019/3/31
--------------------------------	--------------	-----------------

[illegible]

4. ルート運営行政連絡会議の取組状況及び課題

ルート名称:札幌シーニックバイウエイ藻岩山麓・定山溪ルート				報告者:札幌開発建設部		報告年月:2019/3/31	
	ルート(エリア)運営活動計画方針	平成30年度の活動内容	活動実施日	実施機関	成果及び課題	総括	活動No
共通	＜テーマ＞ 「住んでよし訪れてよしの都市空間」 ＜活動方針＞ 地域から積極的に情報発信。日本全国。世界から訪れる全ての人々を温かくおもてなしする。	雪あかりイベントPR(チラシ)等の配布協力	平成30年12月～平成31年3月	札幌市、札幌開発建設部	ルート内公共施設、地下歩行空間「シェルフバイウエイ」にて配布。関連する各イベント毎のチラシ等も配布。市内各地で配布。	本年度も、通年を通して地下鉄真駒内駅および地下歩行空間で情報発信支援ができたため、ルート情報の周知徹底できたように考える。 情報発信媒体として、ネット配信の場合はその場に居なくても情報をいつでも入手することができるが、新しい情報を常に提供することが求められるため、今後の課題としては、速やかな情報発信ができるよう検討を進めたい。	
		ルートホームページの更新、PR協力	通年	札幌市	ルート全体の活動であるビンゴラリーなどの活動をホームページ上で周知した。ブログの更新が滞っているため、速やかな情報発信ができるよう検討したい。		
		「札幌シーニックバイウエイルートカレンダー2018」の作成・配布協力	平成30年9月～平成31年3月	札幌市、札幌開発建設部	ルート内の魅力的な景観や集客施設を集めたカレンダーを18,000部作成。札幌市広報誌でのPR、公共施設での配布協力を行った。		
		ルート「ロゴマーク」の周知協力	通年	札幌市、札幌開発建設部	ルートロゴマークを示してあるパンフレットやポスターについては、シェルフバイウエイやチカホイベントなど幅広く周知の協力を行った。		
		地下歩行空間「シェルフ・バイウエイ」を活用したルートの活動PR協力	通年	札幌開発建設部	スタンプラリーや雪あかりのちらし配布・ポスター掲示のほか、各活動団体の取り組みをPRした。		
		地下鉄真駒内駅へのシーニック情報専用掲示板を活用したPR	通年	札幌市	札幌市(南区役所)が地下鉄真駒内駅に設置した札幌シーニック専用情報掲示板を活用してPRを行った。		
景観	＜テーマ＞ 「札幌の玄関口にふさわしい魅力あふれる景観づくり」 ＜活動方針＞ ・眺望の優れた場所の整備と活用 ・広域的な花街道づくりとPR ・広域的な幻想空間の創出とPR	各地区による沿道花壇の整備	随時 (春～夏頃)	札幌道路事務所、札幌市	植栽花苗の提供(国道)、活動PR	・札幌開発建設部としては、地下歩行空間を拠点に、市内、道内、道外からの観光客をターゲットに、札幌都心部において年間を通じてルートの認知度向上のためのPR活動を積極的に実施したほか、豊滝除雪STなどの道路施設をイベント通達で活動団体が利活用出来る体制を構築して来た。 ・これまでもルート支援の中心的役割を担ってきた札幌市南区役所では、HPや広報誌、新聞等報道機関の活用、カレンダーやバッジなどPRグッズの開発、PRイベントの実施に協力し、活動団体と連携を密にしながら地域に根ざした情報発信を積極的に行った。地域内を中心にルート認知向上をはかり、地域の人々の理解と関心を深めるために積極的に支援を行った。地域活動への支援体制としては雪あかりの取組をはじめとする人的協力(活動参加・連携協力)も継続実施している。他、地下鉄真駒内駅でのルートの情報発信の支援も行っている。	
		『石山スノーファンタジー』PR・参加協力(雪あかりイベント)	平成30年12月～平成31年3月中旬	札幌市、札幌開発建設部	冬のシーニック活動の報道投げ込みを行ったほか、札幌駅前通地下歩行空間でのポスター掲示やちらし配布、HPでの紹介、シーニックバイウエイ支援センターへの情報提供及びHPでの広報依頼など活動PR。キャンドル点灯等の手伝いやイベント参加。		
		『真駒内地区ふれあい雪あかり』PR・参加協力(雪あかりイベント)					
		『藻岩地区アイスキヤンドル』PR・参加協力(雪あかりイベント)					
		『南沢地区冬まつり』PR(雪あかりイベント)					
		『スノーフェスティバルin澄川』PR・参加協力(雪あかりイベント)					
		『定山溪温泉雪灯路2019』PR・参加協力(雪あかりイベント)					
		『藻岩下やさしい雪あかり』PR・参加協力(雪あかりイベント)					
		『芸術の森地区「雪あかりの祭典」』PR・参加協力(雪あかりイベント)					
		『滝野スノーフェスティバル』PR・参加協力(雪あかりイベント)					
		『みすまい雪あかり』PR・参加協力(雪あかりイベント)					
		『南沢ラベンダーまつり』PR	平成29年7月上旬	札幌市	活動PR支援		

	ルート(エリア)運営活動計画方針	平成30年度の活動内容	活動実施日	実施機関	成果及び課題	総括	活動No
地域	<テーマ> 「自然・歴史・文化を伝え、いきいきと暮らせる地域づくり」 <活動方針> ・環境の保全と活用 ・おいしく安心な食材のPR、地産地消の推進 ・交流と賑わいの創出 ・多様な媒体を活用した情報の発信 ・歴史、文化の紹介 ・健康で安心して暮らせるまちづくり	『石山朝市』PR	春～秋期間 (4～11月上旬頃)	札幌市	活動PR支援	・今後も、継続して活動が出来るよう、活動団体との情報交換を図り、行政連絡会議と情報共有しながら、地域内外の人々に活動に対する関心が高まるよう認知度向上にむけて様々な機会を活かしてPR支援すると同時に、活動団体の自主性を尊重しながら、企画や調整、参加、相談などの直接的な支援も継続して行っていきたい。	
		もりの仲間の駒岡朝市					
		『森の朝市』PR					
		豊滝除雪STにおける地域情報発信イベント(廉舞・豊滝・砥山農業生産物季節販売)	平成30年8月5日	札幌市南区役所、札幌開発建設部	豊滝除雪STで、イベント通達による道路占用手続きにより、地域情報発信と周辺地域の農産物販売会を実施。イベント通達による道路占用手続きに際し、札幌市南区役所は占用申請者として、札幌開発建設部は施設の提供及び占用申請の調整を実施。		
観光	<テーマ> 「札幌の奥の深さを感じる滞在型の観光空間づくり」 <活動方針> ・体験メニューの拡充(自然体験、健康、学習) ・集客施設の回遊性向上 ・特産品の開発、PR	『札幌シーニックバイウェイ スタンプde BINGOラリー2018』チラシの配布協力	平成30年4月28日～10月末	札幌市、札幌開発建設部	区内各所の他、地下歩行空間や道の駅等にてチラシを配布。		
		『定山溪温泉たまねぎすうぷ』のPR		札幌市	ルートの特産品として、PR支援		
		『温たま塩ぷりん』PR	通年	札幌市	ルートの特産品として、PR支援		
		『定山溪紅葉かっぱバス』PR	平成29年10月1日～22日	札幌市	活動PR支援		
		札幌国際スキー場 『紅葉ゴンドラ』PR	平成28年9月23日～10月5日	札幌市	活動PR支援		
		南区スタンプラリー	平成30年10月～平成31年8月中旬	札幌市	活動PR支援		
		季節のスイーツご当地グルメ	平成30年7月1～平成31年4月上旬	札幌市	活動PR支援		